

平成29年度 中国圏広域地方計画推進会議

- 日時 : 平成29年6月5日（月）16:40～17:10
 ■場所 : 望湖楼「波・鯉」（鳥取県東伯郡湯梨浜町はわい温泉4-25）
 ■出席者 : 会長 湯崎広島県知事
 平井鳥取県知事、溝口島根県知事、伊原木岡山県知事、村岡山口県知事
 斉木鳥取県議会議員、大屋島根県議会議員、伊藤岡山県議会議員、
 宇田広島県議会議員、守田山口県議会副議長
 事務局長：広島県経営戦略審議官 他
- 議事 :
 ①平成28年度事業報告及び歳入歳出決算（案）… P 2
 ②平成29年度事業計画及び歳入歳出予算（案）… P 2
 ③平成30年度中国圏の発展推進に関する提案の編成（案）… P 2～3
- 意見交換 … P 3～4

開 会

事務局長： ただいまから、平成29年度中国圏広域地方計画推進会議を開会します。
 私は、この会議の進行役を務めさせていただきます、広島県経営戦略審議官の山根で
 ございます。よろしくお願い申し上げます。
 開会に当たりまして、会長であります広島県の湯崎知事から御挨拶を申し上げます。

開会挨拶

湯崎会長： それでは、中国圏広域地方計画推進会議の開催に当たりまして、御挨拶申し上げます。
 本日は各県ともそれぞれ、議会というところで大変お忙しいのではないかと思いますけれども、そういう中お集まりをいただきまして誠にありがとうございます。
 昨年、鳥取県中部を震源といたします地震で被災された皆様方にまずお見舞いを申し上げます。関係者の皆様の御尽力もございまして、再建に向けた取組というのは着実に進んでいるようでございますが、まだまだ様々な課題があると伺っております。
 本日は、鳥取県復興応援PRにつきまして意見交換を行う予定とさせていただいておりますけれども、私たち島根県、山口県、岡山県、そして広島県の4県が、引き続き、被災地の様々に変化するニーズにしっかりと対応しながら、復興支援をしまいたいと思っております。中国5県では、本年2月に被災市町村に応援県を割り当てるカウンターパート制の運用を始めたところでございます。加えまして、先ほど、関西広域連合と災害時の相互応援協定を締結させていただきました。また、今年度末には、鳥取県で運行開始が予定されております、ドクターヘリを加えた広域連携協定も締結をさせていただきました。こういう形で大規模災害に向けた備えを進めているところでございまして、今後とも各県間の連携を深めて防災や減災の取組をしっかりと進めてまいりたいと考えております。
 また、当然のことながら、こういった県同士の連携というのは、災害の時だけではございません。地方創生という我々が共通する大きなテーマがございます。これに向けましては、地方がそれぞれの事情を踏まえて、創意と工夫をして、主体的また自立的に魅力ある地域づくりを進めていかなければなりません。
 そのためには、各県議会と執行部、これが両輪となって、それぞれの事業を推進していくとともに、各県が手を携えまして、国に対して必要な施策を求めていく、あるいは広域の連携を進めていくことが必要だと思っております。
 こうした中で、本日中国5県の知事と議会の代表がお集まりいただきまして、中国圏広域地方計画推進会議が開催されるというのは、誠に意義深いことだと思っております。何とぞよろしくお願いいたします。

最後になりましたけれども、本日の会議が実りあるものになりますように、忌憚のない御意見をたまわりますようお願いを申し上げまして、御挨拶と代えさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

事務局長： ありがとうございます。それではここで、新たに会員になられた方を御紹介させていただきます。

恐れ入りますけれども、名前をお呼びいたしましたら、一言ずつ自己紹介をお願いをいたしたいと思えます。まず、島根県議会議長、大屋俊弘様でございます。

大屋議長： 皆さん、こんにちは、島根県議会議長の大屋俊弘でございます。先月の5月16日の臨時県議会で議長に就任させていただきました。どうぞよろしくお願いいたします。

事務局長： ありがとうございます。続きまして、岡山県議会議長、伊藤文夫様でございます。

伊藤議長： 岡山県議会からまいりました。伊藤文夫と申します。ちょうど広島県の境であります笠岡市、隣は福山市ですが、その選挙区でありまして、この前は、知事の皆さん初めての方いらっしゃいますが、議長の皆さんとは、御挨拶させていただきました。これからのいろいろとお世話になります。よろしくお願いいたします。

事務局長： ありがとうございます。続きまして、広島県議会議長、宇田伸様でございます。

宇田議長： 広島県の宇田でございます。去年はですね、中国5県の議長、副議長会議でも来させていただきました。大山を中心とした観光等大変勉強させていただきました。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

事務局長： ありがとうございます。続きまして、山口県議会議長、柳居俊学様でございます。

守田副議長： 山口県議会副議長の守田宗治でございます。今年1月に、大変お世話になりました、畑原基成議長が逝去され、2月に柳居議長が誕生しました。再登板でございます。本日、柳居議長は公務が重なったものですから、副議長の私が出席をさせていただきました。どうぞよろしくお願いいたします。

事務局長： ありがとうございます。

それでは、議事に移らせていただきます。議事進行は、慣例によりまして会長が行うこととされておりますので、湯崎会長をお願いいたします。

議事①：平成28年度事業報告及び歳入歳出決算（案）

湯崎会長： それでは、会議を進めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

まず最初に、議事の①「平成28年度事業報告及び歳入歳出決算案」についてでございます。これにつきましては資料1のとおりでございます。内容については、4月10日の主管課長会議で審議され、了承をいただいております。本日は時間の都合もございますので、この際、説明は省略させていただければと思えます。

本案について、何か御意見等ございましたらお願いします。それでは、特に御意見ないようでございますので、原案のとおり御承認をいただいたことにさせていただきます。

議事②：平成29年度事業計画及び歳入歳出予算（案）

湯崎会長： 続きまして、議事の②「平成29年度事業計画及び歳入歳出予算案」についてでございます。これにつきましても、同様に主管課長会議で審議され、了承をいただいております。説明は省略させていただきたいと思えますが、本案につきましても、何か御意見等ございましたらお願いいたします。

はい、よろしいでございましょうか。

ありがとうございます。では、原案のとおり、御承認いただいたこととさせていただきます。

議事③：平成30年度中国圏の発展推進に関する提案の編成（案）

湯崎会長： 続きまして、議事の③「平成30年度中国圏の発展推進に関する提案の編成」につき

まして審議させていただきます。まず、事務局から説明をお願いします。

事務局長： それでは、お手元の資料3によりまして、御説明をしたいと思います。

提案の編成についてでございます。1番目の「基本方針」としましては、中国地方が活力ある経済社会等を実現し、自立的に発展していくため、2の「提案内容」に記載とおり、中国圏広域地方計画の推進を図る上で、必要不可欠な事業等について提案することとしています。

具体的な提案項目は、次のページを御覧いただきたいと思っております。昨年度からの変更箇所は、2点でございます。

まず、矢印がありますが、12番目の「国営かんがい排水事業の推進」を「国営土地改良事業の推進」に修正しております。これは、かんがい排水事業と併せまして、担い手への農地集積を推進する農地再編整備事業を実施することが極めて重要であるということから、「国営土地改良事業の推進」として提案を行っていくこととしたものでございます。

続きまして、そのだいぶ下の19番目でございますが、「海洋ごみ対策の推進」を追加しております。これは、本年3月にかけて、日本海沿岸部に大量のポリタンクが漂着しまして、地方自治体の回収、処理に多大な負担が生じたため、国に対しまして、原因究明と再発防止策を講じること、財政支援制度の改善を提案するものでございます。

1ページにお戻りいただきまして、今後の「編成スケジュール」でございますけれども、本日、編成案をご承認いただきますと、国の概算要求に反映できるよう、7月中旬を目途に提案書を完成させまして、7月下旬頃、提案活動を行う予定でございます。

説明は以上でございます。

湯崎会長： はい、それでは本件につきまして、御意見等ございましたらお願いをいたします。

よろしゅうございますでしょうか。はい、特に御意見ないようでございますので、提案編成につきましては提案のとおりでよろしいでしょうか。

はい、ありがとうございます。では、御承認いただいたとさせていただきます。

意見交換

湯崎会長： 続きまして、意見交換になりますが、この会議の前に開催されました中国地方知事会、中国地域発展推進会議におきまして、昨年10月に発生した鳥取県中部地震からの復興を後押しするため、復興応援の取組などを行っていくことで合意をいたしましたので、御報告をさせていただきます。事務局から説明をお願いします。

事務局長： それでは、資料番号5-1と5-2によりまして、御説明を申し上げたいと思っております。

まず、資料の5-1を御覧いただきたいと思っております。これは、中国地方知事会におきまして、鳥根県の溝口知事から御提案をいただいたものでございますけれども、鳥取県への県外からの観光入込客の約4割が中国4県からであるというデータもありまして、中国地方知事会としましては、各県の広報紙、観光ホームページ、フェイスブック等を使いまして、鳥取県の復興状況や旬な観光情報を発信し、鳥取県への誘客をさらに促進していくということにいたしましたものでございます。

続きまして、次の資料5-2を御覧いただきたいと思っております。これにつきましては、中国地域発展推進会議におきまして、現在、「復興」から幸福を興す「福興」をスローガンに元気な地域づくりを強力に推進されている鳥取県を応援するため、共同アピール、『復興・福興に向けて「お越してください、鳥取県へ！」』を採択したものであります。

引き続き、行政と経済界が一丸となりまして、県議会の皆様の御指導をいただきながら、中国地方全体として、鳥取県の復興をPRし、鳥取県への誘客促進を図っていきたいと考えております。以上でございます。

湯崎会長： はい、それでは、何でも結構でございますので、御意見や御発言等ございましたらお願いします。よろしゅうございますか。

斉木議長： 鳥根県さんからのご提案で、鳥取県の復興応援に向けた取組ということで、中国地方知事会としてまとめていただき、本当にありがとうございます。ましてや今日は、広島

県さんの当番ということで、本来でしたら広島県で行われるところなのですが、わざわざ鳥取県の会場までお越しいただきまして、御配慮いただきまして本当にありがとうございました。これは本当に復興だと思います。復興も興す復興の方でございまして、大変、中国5県の知事会の皆様方の御尽力に対して感謝申し上げます。ありがとうございました。

湯崎会長： はい、ありがとうございました。

平井知事： 今、斉木議長の方から申し上げましたとおり、本当に心温まる御配慮をいただきまして誠にありがとうございました。ぜひ大屋議長、伊藤議長、宇田議長、守田副議長をはじめ、御関係の皆様にも御協力いただきまして、一日も早い復興を目指して私どもも成し遂げてまいりたいと思いますので、御協力いただけましたらありがたいと存じ上げる次第でございまして。本当に発災以来、大変なお力添えを賜りましたこと改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

湯崎会長： はい、ありがとうございます。今般のこの会議に当たりまして、明日は視察を予定しておりますので、皆様大変お忙しい中、各県議会また経済界の皆様方に、多数御参加をいただく予定になっております。先ほど経済界の皆様にも申し上げたのですが、ぜひ、なるべく多くの映像が各県に流れて、そしてそれぞれの県民の皆様にも「あっ、鳥取いいじゃん。また行こう。」と思っていただけるように頑張りたいと思います。どうぞ、御協力よろしく願いいたします。

それでは、これをもちまして、本日の会議を終了いたしたいと思っております。議事進行に御協力いただきまして、本当にありがとうございました。それでは、事務局から事務連絡がありましたら、お願いします。

事務局長： どうもありがとうございました。

事務連絡をさせていただきたいと思っております。

このあと、会場を移しまして、意見交換会に入らせていただきます。会場は「湖月亭内 山・水」でございまして、17時20分の開始を予定しておりますので、御参集をよろしくお願いをいたしたいと思っております。

ありがとうございました。